第 37 講
アイルランド史・イタリアとドイツの統一

1

(1)〔　　〕年の**インド大反乱（シパーヒーの乱）**を機に**東インド会社を解散しインドを直轄領**とし，(2)〔　　〕年には (3)〔　　〕がインド王を兼任し英領インド帝国が成立した（～ (4)〔　　〕年)。

19 世紀のイギリスは保守党と自由党の二大政党制。保守党（ディズレイリ）は植民地を保ち守りたい党で**帝国主義**的にアイルランド自治には反対，対して自由党（パーマストン・クラッドストン）は自由貿易派の**小英国主義**でアイルランド自治に賛成と覚えよう。

(5)〔　　〕の (6)〔　　〕年に (7)〔　　〕が初めて可決し，(8)〔　　〕で公立学校が増設された。(9)〔　　〕年には (10)〔　　〕で労働組合が合法化された。これは**団結禁止法が廃止**された結果である。

(11)〔　　〕年には劇作家の (12)〔　　〕や (13)〔　　〕が (14)〔　　〕を設立, **漸進的な改革**をめざす。**労働組合を取り込みつつもマルクス主義は排除**し，(15)〔　　〕(1900 年）を経て (16)〔　　〕年に (17)〔　　〕となった。

(18)〔　　〕年の (19)〔　　〕で**下院の上院に対する優越が実現**し，アイルランド自治賛成の自由党が下院の多数を占めるため，(20)〔　　〕年に (21)〔　　〕が可決したが第一次世界大戦勃発で実施は延期。1916 年ダブリンでイースター蜂起が起き, 戦後の (22)〔　　〕年に (23)〔　　〕として独立した。(24)〔　　〕年に (25)〔　　〕と改称，1949 年に英連邦から離脱し (26)〔　　〕となる。アイルランドの内政・外交を主導した人物が (27)〔　　〕である。

(28)〔　　〕中心の (29)〔　　〕（**北アイルランド**）はプロテスタントが多数派だからイギリスに留まる。当地の少数派カトリック教徒の公民権をプロテスタント並みにせよ！という運動を合法的に展開したのが (30)〔　　〕。テロという手法に走るのが IRA（アイルランド共和国軍)。

解答

（１）1858　（２）1877　（３）ヴィクトリア女王　（４）1947　（５）グラッドストン
（６）1870　（７）アイルランド土地法　（８）教育法　（９）1871　（10）労働組合法
（11）1884　（12）バーナード＝ショー　（13）ウェッブ夫妻　（14）フェビアン協会
（15）労働代表委員会　（16）1906　（17）労働党　（18）1911　（19）議会法
（20）1914　（21）アイルランド自治法　（22）1922　（23）アイルランド自由国
（24）1937　（25）エール共和国　（26）アイルランド共和国　（27）デ＝ヴァレラ
（28）ベルファスト　（29）アルスター地方　（30）シン＝フェイン党

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2

【ウィーン体制下のイタリア】(1)〔　　〕と(2)〔　　〕（両シチリア王国）では(3)〔　　〕家支配が復活した。

ローマ付近は(4)〔　　〕領。(5)〔　　〕を中心とした(6)〔　　〕地方，南ティロル，トリエステ，(7)〔　　〕は(8)〔　　〕= ハプスブルク家領。パルマ・モデナ・(9)〔　　〕（フィレンツェが中心）は概してハプスブルク家の影響下だった。(10)〔　　〕家は**ピエモンテ**（(11)〔　　〕中心）とジェノヴァとサルデーニャ島を合わせた(12)〔　　〕を支配した。

イタリア統一運動を**リソルジメント（復興）**という。

ウィーン体制の理念への抵抗つまり王家への抵抗は，ナポリとピエモンテにおける(13)〔　　〕（炭焼（すみやき））党の運動から始まる。バブーフ主義（共産主義）者と提携したのだからかなり過激な下からの運動だったが，(14)〔　　〕により抑え込まれた。

1830 年の(15)〔　　〕の影響で(16)〔　　〕は(17)〔　　〕を結成し**共和国樹立を志向**する。

(18)〔　　〕年の(19)〔　　〕の影響で(20)〔　　〕が(21)〔　　〕をつくったが，教皇領を支配しフランス皇帝になる野心を持つ(22)〔　　〕に邪魔された。また(23)〔　　〕王国の(24)〔　　〕王が**サヴォイア家による上からの統一**を試みたが，**オーストリア = ハプスブルク家に**ノヴァラの戦いに**敗れ失敗**した。

【イタリア統一戦争】イタリア統一が本格化するのは，カルロ = アルベルト王の子(25)〔　　〕が即位し(26)〔　　〕年に宰相(27)〔　　〕を登用してからだ。イタリアを統一したのは(28)〔　　〕だ。

カヴールは(29)〔　　〕世の(30)〔　　〕戦争（1853 ～ 1856 年）で支援しゴマをすり味方につけてから(31)〔　　〕年(32)〔　　〕戦争にはいる。今度こそオーストリアを破り（(33)〔　　〕の戦い）(34)〔　　〕を獲得した。ただ，サルデーニャ王国の強大化を恐れたナポレオン３世が(35)〔　　〕で**オーストリアと単独講和**したのでここまでだった。

解答

（１）シチリア島　（２）ナポリ　（３）ブルボン　（４）教皇　（５）ミラノ
（６）ロンバルディア　（７）ヴェネツィア　（８）オーストリア　（９）トスカナ
（10）サヴォイア　（11）トリノ　（12）サルデーニャ王国　（13）カルボナリ
（14）メッテルニヒ　（15）パリ七月革命　（16）マッツィーニ　（17）青年イタリア
（18）1848　（19）パリ二月革命　（20）マッツィーニ　（21）ローマ共和国
（22）ルイ = ナポレオン　（23）サルデーニャ　（24）カルロ = アルベルト
（25）ヴィットーリオ = エマヌエーレ２世　（26）1852　（27）カヴール　（28）カヴール
（29）ナポレオン３　（30）クリミア　（31）1859　（32）イタリア統一
（33）ソルフェリーノ　（34）ロンバルディア　（35）ヴィラフランカの和

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1860 年，**プロンビエールの密約**（1858 年）を履行したカヴールはナポレオン３世に (36)〔　　〕と (37)〔　　〕を割譲し，中部イタリア獲得を教皇領側から邪魔されずに成し遂げた。同時期，青年イタリアのメンバーの (38)〔　　〕は (39)〔　　〕（赤シャツ隊）を率いて (40)〔　　〕に上陸，ナポリと共にサルデーニャ王国に献上した。

こうして (41)〔　　〕年 (42)〔　　〕朝 (43)〔　　〕が誕生した。首都は (44)〔　　〕。

【統一後に加えられた地域】イタリア統一後もまだイタリアになっていない地域が４つあった。①(45)〔　　〕。1866 年の (46)〔　　〕戦争の時に**プロイセンに味方して**獲得。② (47)〔　　〕。1870 年の (48)〔　　〕戦争の時, ナポレオン３世のフランス軍が (49)〔　　〕での戦いに行った間隙（かんげき）をついて占領。その時点でフィレンツェにあった首都を (50)〔　　〕に移す（(51)〔　　〕年）。教皇 (52)〔　　〕は「(53)〔　　〕」になり，中世以来の教権 vs 俗権の対決に決着がついた。③ (54)〔　　〕・(55)〔　　〕。これら (56)〔　　〕は第一次世界大戦でイタリアが (57)〔　　〕を裏切る（1915 年）ことにより，1919 年 (58)〔　　〕でオーストリアから獲得した。

解答

（36）サヴォイア　（37）ニース　（38）ガリバルディ　（39）千人隊　（40）シチリア島
（41）1861　（42）サヴォイア　（43）イタリア王国　（44）トリノ　（45）ヴェネツィア
（46）プロイセン＝オーストリア（普墺）　（47）教皇領　（48）プロイセン＝フランス（普仏）
（49）スダン　（50）ローマ　（51）1871　（52）ピウス９世　（53）バチカンの囚人
（54）南ティロル　（55）トリエステ　（56）未回収のイタリア　（57）三国同盟
（58）サン＝ジェルマン条約

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 37 講　テスト①

1　1852 年サルデーニャ王国の首相になり，イタリア統一に貢献した人物は。

①　マッツィーニ

②　カルロ＝アルベルト

③　ガリバルディ

④　カヴール

2　イタリア統一戦争でイタリアがオーストリアから奪った地域は。

①　ロンバルディア

②　ヴェネツィア

③　ジェノヴァ

④　フィレンツェ

3　1861 年にイタリア王国が成立した時の首都はどこか。

①　ローマ

②　ナポリ

③　ミラノ

④　トリノ

4　イタリア王国建国後に，イタリアに付け加えられた地域のうち最初のものは。

①　ヴェネツィア

②　トリエステ

③　南チロル

④　教皇領

5　以下の地域のうち現イタリアに属する地域は。

①　コルシカ島

②　サルデーニャ島

③　サヴォイア

④　リビア

第 37 講　テスト①解答

1　④　　2　①　　3　④　　4　①　　5　②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3

シチリア島は紀元前，西をカルタゴの(1)〔　　〕人，東を(2)〔　　〕人（代表都市(3)〔　　〕）が支配した。(4)〔　　〕戦争の結果，(5)〔　　〕の最初の(6)〔　　〕（海外領土）となった。(7)〔　　〕戦争の時にローマの兵士に殺されたのが数学者で物理学者の(8)〔　　〕だ。同島は，ローマ帝国になり次いで東ローマ帝国。

７世紀にイスラーム教が誕生し地中海がイスラームの海になると(9)〔　　〕人（例えばファーティマ朝）が支配。次に(10)〔　　〕人（ヴァイキング）による(11)〔　　〕王国（(12)〔　　〕年，(13)〔　　〕世，都(14)〔　　〕）。次いで(15)〔　　〕朝の(16)〔　　〕政策の結果(17)〔　　〕人が支配。（孫の神聖ローマ皇帝(18)〔　　〕世は(19)〔　　〕生まれ）。次が(20)〔　　〕家の(21)〔　　〕人。その時のシチリア人の反抗が「(22)〔　　〕」という事件。アンジュー家の次は(23)〔　　〕家の(24)〔　　〕人。そのまま親類の(25)〔　　〕家が支配。そしてナポレオン戦争後の(26)〔　　〕では(27)〔　　〕家の支配になり，これを(28)〔　　〕が「千人隊（赤シャツ隊）」を率いて征服し(29)〔　　〕家の(30)〔　　〕に献上し，(31)〔　　〕年建国時のイタリア王国に最初から編入された。

第二次世界大戦では，(32)〔　　〕会談（(33)〔　　〕年）の決定に基づきアメリカ中心の連合軍がニューヨークのマフィアの協力を得てシチリア島に上陸。連合軍がローマに北上したら，すでに(34)〔　　〕は失脚(しっきゃく)し(35)〔　　〕政権になっていた。

めまぐるしい支配者の変遷が，公権力への不信をうみ，これが秘密結社マフィアがシチリアに誕生した土壌である。

解答

（１）フェニキア　（２）ギリシア　（３）シラクサ　（４）第１次ポエニ
（５）共和政ローマ　（６）属州　（７）第２次ポエニ　（８）アルキメデス
（９）アラブ　（10）ノルマン　（11）両シチリア　（12）1130　（13）ルッジェーロ２
（14）パレルモ　（15）シュタウフェン　（16）イタリア　（17）ドイツ
（18）フリードリヒ２　（19）イタリア　（20）アンジュー　（21）フランス
（22）シチリアの晩鐘(ばんしょう)　（23）アラゴン　（24）スペイン　（25）ハプスブルク
（26）ウィーン議定書　（27）ブルボン　（28）ガリバルディ　（29）サヴォイア
（30）ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世　（31）1861　（32）カサブランカ　（33）1943
（34）ムッソリーニ　（35）バドリオ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 37 講　テスト②

1　シチリア島を支配した人種を並べかえた場合に３番目にくるのは。

①　ローマ人

②　アラブ人

③　フェニキア人

④　ノルマン人

2　1282 年の「シチリアの晩鐘」事件はどこの支配に対する抵抗か。

①　ドイツ人

②　フランス人

③　スペイン人

④　トルコ人

3　アルキメデスがローマ兵に殺害されたシチリア島の街は。

①　パレルモ

②　カターニャ

③　シラクサ

④　メッシナ

4　シチリア島が「イタリア王国」に編入されたのは以下のうち，いつか。

①　建国時

②　プロイセン＝オーストリア戦争時

③　プロイセン＝フランス戦争時

④　第一次世界大戦時

5　シチリア島を拠点とした 13 世紀の神聖ローマ皇帝は。

①　フリードリヒ１世

②　フリードリヒ２世

③　カール４世

④　カール５世

第 37 講　テスト②解答

1　②　　2　②　　3　③　　4　①　　5　②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4

【ドイツ連邦】ナポレオン戦争の (1)〔　　〕議定書で (2)〔　　〕が発足した。**主権をもつ 35 邦４自由市（フランクフルト・ハンブルク・ブレーメン・リューベック）の集合体**で (3)〔　　〕が議長国で (4)〔　　〕に連邦議会が置かれた。

(5)〔　　〕300 周年にあたる (6)〔　　〕年に，ルターゆかりの地 (7)〔　　〕城で (8)〔　　〕（学生組合）が (9)〔　　〕に蜂起したが鎮圧された。

【経済統合】1830 年フランスでは (10)〔　　〕が起きその影響で，プロイセン中心の**経済統合**である (11)〔　　〕が結成された。(12)〔　　〕経済学の (13)〔　　〕が提唱したのだが，彼は自由競争礼賛（らいさん）のイギリス (14)〔　　〕経済学に反対し，**発展段階で遅れた国は保護関税政策を採用すべき**と，説いた。同時期はイギリス産業革命の完成期だった。

【フランクフルト国民議会】(15)〔　　〕年パリ二月革命は (16)〔　　〕と (17)〔　　〕に波及し，それぞれに (18)〔　　〕が起こり (19)〔　　〕が亡命し (20)〔　　〕が終わった。(21)〔　　〕国民議会では，(22)〔　　〕中心のドイツ統一方式の (23)〔　　〕主義が複合多民族国家 (24)〔　　〕含めた (25)〔　　〕主義に多数決で勝利した。しかし，プロイセン王 (26)〔　　〕は "学者議会" からの帝冠（ていかん）を拒否した。

【政治統合】その子 (27)〔　　〕が (28)〔　　〕年に即位し翌年には (29)〔　　〕((30)〔　　〕川以東地主貴族）出身の (31)〔　　〕が宰相になった。

ビスマルクはいわゆる**鉄血（てっけつ）演説**で，**1848 年のパリ二月革命の影響を受けた民主的な下からの統一の限界を説き，強力なリーダーシップによる上からの統一の妥当性を強調**した。

(32)〔　　〕領有問題（(33)〔　　〕戦争）の処理を巡り，(34)〔　　〕戦争になったが，ビスマルクは参謀（さんぼう）に (35)〔　　〕を起用し劣勢（れっせい）を挽回（ばんかい）し勝利した。

解答

（１）ウィーン　（２）ドイツ連邦　（３）オーストリア　（４）フランクフルト
（５）ルターの宗教改革　（６）1817　（７）ヴァルトブルク　（８）ブルシェンシャフト
（９）メッテルニヒ　(10) 七月革命　(11) ドイツ関税同盟　(12) 歴史学派
(13) リスト　(14) 古典派　(15) 1848　(16) ウィーン　(17) ベルリン
(18) 三月革命　(19) メッテルニヒ　(20) ウィーン体制　(21) フランクフルト
(22) プロイセン　(23) 小ドイツ　(24) オーストリア　(25) 大ドイツ
(26) フリードリヒ＝ヴィルヘルム４世　(27) ヴィルヘルム１世　(28) 1861
(29) ユンカー　(30) エルベ　(31) ビスマルク　(32) シュレスヴィッヒ＝ホルシュタイン
(33) デンマーク　(34) プロイセン＝オーストリア（普墺）　(35) モルトケ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

　ビスマルクはオーストリアを除外し(36)〔　　〕川以北にプロイセン中心の(37)〔　　〕をつくりドイツを**政治的に統合**した。(38)〔　　〕はマジャール人のハンガリーと**「妥協（アウスグライヒ）」**し，(39)〔　　〕を形成し第一次世界大戦に至る。

【普仏戦争】ビスマルクは(40)〔　　〕を巧みに利用し（**エムス電報事件**）フランスのナポレオン３世との(41)〔　　〕戦争を開戦する。その目的はドイツ統一のために，**カトリック教徒が多数派のバイエルンなどの南ドイツからカトリックの皇帝ナポレオン３世の影響力を排除すること**だ。(42)〔　　〕の戦いでフランスを破り，(43)〔　　〕を掠め取りドイツ統一を成し遂げた。こうしてホーエンツォレルン朝プロイセン王国に(44)〔　　〕の名がつけ加わった。建国の式典は(45)〔　　〕“鏡の間”で行われた（(46)〔　　〕年）。

【アルザス＝ロレーヌ史】ドイツ語ではエルザス＝ロートリンゲンという。ロレーヌは800年に戴冠されたカールの孫のうちの長子ロタールに由来する。

　1648年の(47)〔　　〕条約でドイツ人のハプスブルク家からフランス人のブルボン家に。1792年に始まった(48)〔　　〕戦争はハプスブルク家のアルザス＝ロレーヌ奪還作戦だったが，ナポレオンが登場し失敗。1871年(49)〔　　〕戦争の結果，ドイツ帝国に。1919年の(50)〔　　〕のヴェルサイユ条約でフランス第３共和国に。1940年(51)〔　　〕が占領するが1945年の終戦後**フランス第４共和国領になり現在に至る**（現在第５共和国）。

解答

(36) マイン　(37) 北ドイツ連邦　(38) オーストリア
(39) オーストリア＝ハンガリー帝国　(40) スペイン王位継承問題
(41) プロイセン＝フランス（普仏）　(42) スダン　(43) アルザス＝ロレーヌ
(44) ドイツ帝国　(45) ヴェルサイユ宮殿　(46) 1871　(47) ウェストファリア
(48) フランス革命　(49) 普仏　(50) 第一次世界大戦　(51) ナチス＝ドイツ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 37 講　テスト③

1　シュレスヴィッヒ = ホルシュタイン問題は以下のどの事象につながる問題か。

①　普墺戦争

②　普仏戦争

③　ドイツ関税同盟成立

④　ブルシェンシャフトの運動

2　1848 年 , ドイツで起こった革命は。

①　二月革命

②　三月革命

③　七月革命

④　十月革命

3　プロイセンのユンカー出身でドイツ帝国の初代首相となったのは。

①　フィヒテ

②　カヴール

③　ビスマルク

④　モルトケ

4　1867 年 , 前年の普墺戦争の結果プロイセンを中心にできたのは何か。

①　ドイツ連邦

②　北ドイツ連邦

③　ドイツ帝国

④　ライン同盟

5　ドイツ帝国建国の式典はどの街の近くで行われたか。

①　パリ

②　ローマ

③　ベルリン

④　ウィーン

第 37 講　テスト③解答

1　①　　2　②　　3　③　　4　②　　5　①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。